

友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じて

○ねらい 友達や保育者と一緒に体を動かす楽しさや喜びを知る。

作成日 2024年11月13日(水)

対象 4歳児 さくら組

作成者 進藤早苗



集合は
築山！



鬼決め



保育の振り返り

戸外の気持ち良さ、風の冷たさも感じながら元気に遊んでいます。クラスで人気なのは鬼ごっこなどの集団遊びです。きっかけは、高校生のお兄さん、お姉さんと一緒に楽しんだ色鬼でした。その時は、お兄さんお姉さんが鬼を一緒にしてくれました。楽しかった経験をして、子ども達同士誘い合い楽しめるようになりました。集合場所は築山の上です。その日によって「警察ごっこ」「氷鬼」といろいろ変わりながら遊んでいます。人数が沢山いても、出来る方法の鬼の決め方「鬼決め鬼決め♪」とみんなで歌いながら決めていきます。鬼になりたくなかったり、一人では嫌だなと感じた時に、「誰かと一緒にしたい」と気持ちを伝えたり、「一緒にしようか？」と友達を気にかけてたりしながら遊ぶことも見られます。鬼になりそうな時、途中で遊びを止めてしまう子もいますが、どの子の気持ちを受け止めながら、気軽に遊びに参加が出来るような環境作りを大切にしています。時に転んでしまったり、ぶつかってしまうこともあります。前見てなかった」と危険に気づき、友達の困った姿を見つけた時には優しい言葉をかけたり保育者に知らせにきたりと、子ども達が自分でできることをしています。クラスでの集まりでも鬼ごっこの話題でいっぱいです。その中で、遊びのルールがある方が楽しく遊べるということにも触れ感じていけるようにしています。集団遊びを通して、秋の自然や葉っぱの変化、友だちと一緒に遊ぶ楽しさ面白さ、最後まで投げださないで取り組む力が育まれていくんだと改めて感じています。これからも、困った時に一緒に考えたり、一緒に取り組みながら、子ども達が充実感や達成感を味わえるような環境作りや遊びをしていきたいです。

(健康な心と体、協同性、豊かな感性と表現、思考力の芽生え、自立心、道徳性・規範意識の芽生え)